

# 不正大麻・けし 撲滅運動

実施期間：5月1日～6月30日

大麻・けしに係る事犯の発生は依然として後を絶たちません。

特にけしに関しては「植えて良いけし・悪いけし」の判別知識の不足から、観賞用として栽培する事例や、不正自生けしを放置する事例が後を絶たない現状です。平成21年5月1日から6月30日までの期間を「平成21年度不正大麻・けし撲滅運動」と定め、不正栽培および自生する大麻・けしを撲滅するため、これらの大麻・けしの発見に努めます。薬物乱用のない社会環境作りに取り組んでいきましょう。

## 大麻・けしの見分け方

大麻	植えてはいけないけし			植えてよいけし	
	ソムニフェルム種 	セティゲルム種 	ハカマオニゲシ 	ヒナゲシ 	オニゲシ 

## 植えてはいけないけしの特徴

- ・背が高く、植えて良いけし（ヒナゲシなど）に比べて頑丈な感じがする。
- ・全体に白っぽい緑色で、ろう質が付着しており、ほとんど毛がない。
- ・葉の付け根は茎を巻き込むように付いている。植えて良いけしに比べてギザギザが少なく幅が広い。
- ・5～6月頃、一重または八重の花を咲かせる。（花の色は多種多様）

## 大麻草の特徴

- ・全草に独特の青臭さがある。
- ・茎の切り口の中心には髓がある。
- ・茎は四角形で緑色、縦に溝が通っており、太さは親指ほどになることがある。
- ・葉は3～9枚の小葉が集まった手のひらの形。小葉はノコギリの歯のように切れ込んでおり先端は尖っている。

大麻草（あさ）は、吸引すると精神障害をきたすため、栽培したり所持することが「大麻取締法」により厳しく規制されています。また、けしには「あへん法」などで栽培したり所持することが禁止されている、麻薬の原料となる「植えてはいけないけし」があります。

<平成20年度 けし（セティゲルム種）除去本数>  
 高浜市内 600本  
 衣浦東部保健所管内 5161本

大麻草やけしを見つけたら、  
連絡してください。

問合せ先：いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871